

令和4年度

# 履修科目ガイド

作業療法学科

【4年】

リハビリテーションカレッジ島根

作業療法学科 新教育課程

教育内容	授業科目	単位	履修時間	1年		2年		3年		4年		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	心理学	2	30	30								
	日本語表現	2	30	30								
	専門用語	2	30					15	15			
	社会保障学	2	30							30		
	地域環境福祉学	2	30					30				
	人間関係学	2	30		30							
	人間行動学	2	30	15	15							
	生物学	2	30	30								
	物理学	2	30		30							
	統計学	4	60	30	30							
	保健体育(実技)	1	45		45							
	英会話	2	30	15	15							
	25単位/12科目 合計	25	405	158	127	0	0	45	15	30	0	
専門基礎分野	解剖学Ⅰ(骨学・靭帯学・筋学)	4	60	30	30							
	解剖学Ⅱ(循環器学・内臓学・神経学)	4	60	30	30							
	体表解剖学	4	60			30	30					
	生理学	4	60	30	30							
	生理学実習	1	30		30							
	基礎運動学	4	60	30	30							
	関節運動学	4	60			30	30					
	人間発達学	2	30	15	15							
		27単位/8科目 合計	27	420	135	165	60	60	0	0	0	0
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	臨床心理学	2	30			15	15				
		病理学	1	15			15					
		一般臨床医学	2	30			30					
		内科学	2	30				30				
		老年学	1	15				15				
		整形外科	4	60			30	30				
		小児科学	1	15				15				
		神経内科学	2	30			15	15				
		精神医学総論	2	30			30					
		精神医学各論	2	30				30				
		中枢神経障害学	2	30			15	15				
		21単位/11科目 合計	21	315	0	0	150	165	0	0	0	0
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論	2	30	30								
	リハビリテーション医学	2	30			15	15					
		4単位/2科目 合計	4	60	30	0	15	15	0	0	0	0
専門分野	基礎作業療法学	作業療法総論	2	30	30							
		作業療法管理運営学	1	15					15			
		作業療法研究法	2	30					30			
		作業学	2	30			30					
		作業技術学	4	60	30	30						
		作業分析学	2	30			15	15				
			13単位/6科目 合計	13	195	60	30	45	15	45	0	0
	作業療法評価学	作業療法評価学	2	30		30						
		中枢神経障害評価技術学	4	60			30	30				
		運動器評価技術学	4	60			30	30				
		精神障害評価技術学	4	60			30	30				
		発達障害評価技術学	2	30				30				
		高次神経障害評価技術学	2	30				30				
		18単位/6科目 合計	18	270	0	30	90	150	0	0	0	0
	作業療法治療学	作業療法理論	2	30				30				
		身体障害作業療法学概論	2	30	15	15						
		精神障害作業療法学概論	2	30	15	15						
		発達障害作業療法学概論	2	30			30					
		高次神経障害作業療法学概論	2	30			30					
		中枢神経障害作業療法学各論	3	45					30	15		
		運動器障害作業療法学各論	3	45					30	15		
		精神障害作業療法学各論	3	45					30	15		
		発達障害作業療法学各論	3	45					30	15		
		高次神経障害作業療法学各論	3	45					30	15		
高齢障害作業療法学各論		3	45					30	15			
ハンドセラピー		1	15					15				
日常生活活動学		2	30					30				
義肢装具学		2	30					30				
総合臨床作業療法学	6	90					60	30				
総合臨床作業療法学特論	4	60							15	45		
	43単位/16科目 合計	43	645	30	30	60	30	315	120	15	45	
地域作業療法学	地域作業療法学各論	2	30					15	15			
	地域作業療法技術学	2	30					15	15			
		4単位/2科目 合計	4	60	0	0	0	0	30	30	0	0
臨床実習	基礎臨床実習	1	45		45							
	評価臨床実習	6	270						270			
	総合臨床実習	16	720							360	360	
		23単位/3科目 合計	23	1035	0	45	0	0	0	270	360	360
総単位数・時間数及び各学年時間数			178	3405	413	427	420	435	435	435	405	405
				840		855		870		810		

# 目 次

## ◎4年次 開講科目

社会保障学	.....	1
総合臨床作業療法学特論	.....	2
総合臨床実習	.....	3

4年次

開講科目

授業科目名	社会保障学			(フリガナ) 担当教員名	イシカワ シンジ 石川 慎二
開講学年	4年	開講学期	通年	必修／選択	必修
授業形態	講義	単位数	2	時間数	30
授業概要					
我が国における医療体制及び社会保障制度について説明します。					
GIO (一般目標)					
我が国における医療・保険制度について理解する。					
SBO (行動目標)					
1. 医療・福祉に関する関連法規の内容について説明できる。 2. 医療・社会保障に関連する法令について説明できる。					
授業回数	授業内容				
第1回	社会福祉制度の概要				
第2回	医療保険制度の概要				
第3回	公的扶助制度の概要				
第4回	介護保険制度の概要				
第5回	我が国の医療保険について				
第6回	高齢者医療制度について				
第7回	雇用保険、労災保険制度について				
第8回	個人情報保護法について				
第9回	PTOT法について				
第10回	障害者総合支援法について				
第11回	介護保険法について				
第12回	精神保健福祉法について				
第13回	医療観察法について				
第14回	その他関連法規について				
第15回	まとめ				
成績評価基準					
筆記試験 (100% : 試験は後期にまとめて実施します)					
教科書					
プリント配布					
参考書					
実務経験に関する内容					
医療機関で実践経験のある作業療法士が、我が国における社会保障制度や医療保険等に関する様々な制度、そして作業療法に関与する制度などを講義を通じ理解を深める。					

授業科目名	総合臨床作業療法学特論			(フリガナ) 担当教員名	カキモト ショウヘイ イシカワ シンジ タナカ マユミ 柿本 将平・石川 慎二・田中 真由美 クリハラ ケンジロウ ヤマモト ケン フルタ ショウタ 栗原 健司郎・山本 健・古田 翔太	
開講学年	4年	開講学期	後期	必修/選択	必修	
授業形態	講義	単位数	4	時間数	60	
授業概要						
作業療法の専門性に関する総まとめを実施する。						
GIO (一般目標)						
作業療法に関わる全ての領域について理解する。						
SBO (行動目標)						
1. 各障害領域における評価学について説明できる。 2. 各障害領域における治療学について説明できる。 3. 作業療法に関わる社会資源・法制度について説明できる。						
授業回数	授業内容			授業回数	授業内容	
第1回 第2回	基本評価 (MMT・ROM・その他) 【担当：柿本】			第21回 第22回	認知障害 (認知症) 老年期障害 精神心理学 【担当：栗原】	
第3回 第4回 第5回 第6回	中枢神経障害・CVA 高次脳機能障害 外傷性脳損傷 【担当：柿本】			第23回 第24回 第25回 第26回		
第7回 第8回	基本的介入手段① (義肢・装具等) 【担当：古田】			第27回 第28回		
第9回 第10回	基本的介入手段② (車椅子・自助具・福祉用具・住環境等) 【担当：田中】			第29回 第30回		
第11回 第12回	神経、末梢神経・筋、熱傷 【担当：古田】			第31回 第32回		
第13回 第14回 第15回	運動器疾患系 【担当：山本】			第33回 第34回 第35回		
第16回 第17回	脊髄損傷 【担当：山本】			第36回 第37回		
第18回 第19回 第20回	運動発達系 【担当：田中】			第38回 第39回 第40回		
				第36回		代謝系、呼吸・循環器系
				第37回		悪性腫瘍 【担当：石川】
				第38回		臨床実習【担当：石川】
				第39回		作業療法の概要【担当：石川】
				第40回		作業療法の基礎【担当：石川】
成績評価基準						
筆記試験 (100%)						
教科書						
配布資料 等						
参考書						
実務経験に関する内容						
柿本：療養型病医療施設、訪問看護ステーションにて作業療法の実践を行ってきた。 石川：医療機関における勤務経験のある作業療法士が講義を通じ理解を深めていく。 田中：病院・施設にて、作業療法対象者の状況把握から治療のための基礎として見聞を深めてきた。 栗原：病院や訪問にて、精神科領域における作業療法の実践を行ってきた。 山本：介護老人保健施設・通所リハビリテーションにて主に生活期の作業療法の実践を行ってきた。 古田：病院の急性期病棟にて作業療法を実践してきた。						

授業科目名	総合臨床実習			(フリガナ) 担当教員名	イシカワ シンジ 石川 慎二
開講学年	4年	開講学期	通年	必修/選択	必修
授業形態	実習	単位数	16	時間数	720
授業概要					
作業療法士養成校（以下、養成校）で学習した知識と技術・技能及び態度を、臨床実習施設での作業療法体験を通じて統合することである。					
GIO（一般目標）					
実習生が臨床指導者のもとに、対象者の全体像を把握、作業療法計画、治療・指導・援助などを通じて、作業療法士としての知識と技術・技能及び態度を身につけ、保健・医療・福祉に関わる専門職としての認識を高めることである。					
SBO（行動目標）					
①職業人として望ましい態度や行動をとることができる。 ②対象者の全体像を把握できる。 ③対象者の作業療法計画を立案できる。 ④対象者への治療・指導・援助を実施することができる。 ⑤作業療法の成果を確認し、必要に応じて作業療法計画を見直すことができる。 ⑥記録・報告をすることができる。 ⑦管理・運営について理解することができる。					
授業回数	授業内容				
	<p>実習期間</p> <p>I期：令和4年4月18日（月）～令和4年6月10日（金）</p> <p>II期：令和4年7月4日（月）～令和4年8月26日（金）</p> <p>提出課題</p> <p>1. デイリーノート</p> <p>2. 症例レジュメ（1症例）：A4 2枚で作成されたもの</p> <p>3. 自己評価表</p> <p>4. CCSチェックリスト</p>				
成績評価基準					
I期：実習前OSCE（10%）+実習評価表（40%）+実習後OSCE（20%）+レジュメ（20%）+報告会（10%）=100% II期：実習前OSCE（10%）+実習評価表（40%）+実習後OSCE（20%）+レジュメ（20%）+報告会（10%）=100% 各期の内訳として上記に示す。 総合成績：I期（50%）+II期（50%）として最終的に成績とします。					
教科書					
参考書					
今まで購入した教科書で必要だと思うもの。実習準備期間に集めた参考文献。					
実務経験に関する内容					
保健・医療・福祉等、臨床現場における作業療法士の指導のもと、対象者の状態等に関する評価を見学・模倣・実施し、障害像の把握、治療目標及び治療計画の立案、治療実践及び効果判定について学ぶ実習を行う。					